

第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会

松江市準備委員会

第 1 回 総務企画専門委員会



島国・全許諾第 95 号 島根県観光キャラクター「しまねっこ」

日時：令和 8 年 5 月 26 日(火) 14 時 00 分～

場所：松江市役所 第 2 常任委員会室

第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会
松江市準備委員会 第 1 回総務企画専門委員会 次第

日時：令和 8 年 5 月 26 日(火)14：00～

場所：松江市役所 5 階 第 2 常任委員会室

1 開 会

2 報告事項

- (1) 大会の概要について
- (2) 会場地及び松江市開催内定状況について
- (3) 開催準備経過概要について
- (4) 開催推進総合計画について
- (5) 開催推進総合年次計画について
- (6) 準備委員会専門委員会規程について

3 審議事項

【第 1 号議案】

第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会
松江市広報基本計画(案)

【第 2 号議案】

第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会
松江市市民協働基本計画(案)

4 その他

5 閉 会

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会松江市準備委員会

総務企画専門委員会名簿

【委員長】 1名

(順不同・敬称略)

選出区分	機関・所属団体名	役職	氏名
産業・経済関係	松江商工会議所	常務理事	金 井 寿 彦

【副委員長】 1名

選出区分	機関・所属団体名	役職	氏名
社会・市民団体関係	松江市町内会・自治会連合会	常任理事	和 田 統 彦

【委員】 21名

選出区分	機関・所属団体名	役職	氏名
スポーツ関係	公益財団法人松江スポーツ協会	事務局長	山 本 靖 也
スポーツ関係	松江市障害者スポーツ協会	会長	安 部 晶
観光関係	一般社団法人松江観光協会	事務局次長	上 山 淳 子
スポーツ関係	松江市スポーツ推進委員協議会	常任理事	長 岡 公 寿
教育・学校関係	松江市小学校長会	事務局次長	曾 田 和 男
教育・学校関係	松江市中学校長会	会長	青 山 求
教育・学校関係	島根県公立高等学校長協会 松江支部	支部長	宮 前 博 文
教育・学校関係	島根県特別支援学校長会	会員	山 中 清 恵
教育・学校関係	島根県私立中学高等学校連盟	副会長	梶 田 め ぐ み
スポーツ関係	松江市地域スポーツ協会連合会	副会長	朝 倉 和 磨
スポーツ関係	松江スポーツコミッション	幹事	井 原 和 志
教育・学校関係	松江市幼稚園・こども園長会	会長	長 嶋 良 江
教育・学校関係	一般社団法人島根県私立幼稚園連合会	監事	森 脇 尚 子
産業・経済関係	まつえ北商工会	事務局長	佐 田 尾 久 幸
産業・経済関係	まつえ南商工会	事務局長	大 谷 隆 行
産業・経済関係	東出雲町商工会	事務局長	野 村 悟
医療・福祉関係	社会福祉法人松江市社会福祉協議会	事務局長	池 田 圭 介
市関係	松江市政策部広報課	課長	平 塚 久 美 子
市関係	松江市産業経済部（商工企画課）	次長	井 原 崇 博
市関係	松江市観光部（観光振興課）	次長	今 岡 広 樹
市関係	松江市教育委員会学校教育課	課長	福 島 章 洋

第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会の概要

1 大会概要

国民スポーツ大会（国スポ）は、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの推進と地方文化の発展に寄与することを目的として行われる国内最大のスポーツの祭典です。

全国障害者スポーツ大会（全スポ）は、障がいのある選手が競技等を通じ、スポーツの楽しさを体験するとともに、国民の障がいに対する理解を深め、障がい者の社会参加の推進に寄与することを目的とした障がい者スポーツの祭典です。

※令和 6 年に佐賀県で開催された第 78 回大会以降、国民体育大会から「国民スポーツ大会」に名称が変更され、略称も国体から国スポ（こくすぽ）となりました。

2 開催年、大会名称、愛称、スローガン、マスコット

開催年	令和 12 年（2030 年）
大会名称	第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会
愛称	島根かみあり国スポ・全スポ
スローガン	自分を超えろ、神話をつくれ
マスコット	しまねっこ



3 主催

国民スポーツ大会の主催者は、公益財団法人日本スポーツ協会、文部科学省、開催地都道府県となります。また、各競技会については、公益財団法人日本スポーツ協会、文部科学省、開催地都道府県に加え、日本スポーツ協会加盟競技団体、会場地市町村を含めたものとなります。

全国障害者スポーツ大会の主催者は、公益財団法人日本パラスポーツ協会、文部科学省、開催地都道府県及び市町村、その他の関係団体となります。

4 大会の開催時期等

国民スポーツ大会（開催基準要項）

○開催時期 9月中旬～10月中旬

○開催期間 11日間以内

全国障害者スポーツ大会（開催基準要綱）

○開催時期 原則として国スポの直後

○開催期間 3日間

5 実施予定競技

〈第84回国民スポーツ大会〉

(1) 正式競技（37競技）

陸上競技	水泳	サッカー
テニス	ローイング	ホッケー
ボクシング	バレーボール	体操
バスケットボール	レスリング	セーリング
ウェイトリフティング	ハンドボール	自転車
ソフトテニス	卓球	軟式野球
相撲	フェンシング	柔道
ソフトボール	バドミントン	弓道
ライフル射撃	剣道	ラグビーフットボール
スポーツクライミング	カヌー	アーチェリー
空手道	銃剣道	クレー射撃
なぎなた	ボウリング	ゴルフ
トライアスロン		

報告事項1

(2) 特別競技（1 競技）

高等学校野球（硬式及び軟式）

(3) 公開競技（8 競技）

綱引き	ゲートボール
武術太極拳	パワーリフティング
バウンドテニス	エアロビック
スポーツチャンバラ	ダンススポーツ

(4) デモンストレーションスポーツ

県内に居住している者を対象として実施する競技

（※大会ごとに種目決定）

※滋賀国スポでの実施競技：インディアカ、ウォーキング、ウォーキングフットボール、カロリー
ング、還暦軟式野球、等 26 種

〈第 29 回全国障害者スポーツ大会〉

(1) 正式競技（14 競技）

○個人競技（7 競技）

陸上競技（身体・知的）	水泳（身体・知的）
アーチェリー（身体）	卓球（身体・知的・精神）
フライングディスク（身体・知的）	ボウリング（知的）
ボッチャ（身体）	

○団体競技（7 競技）

バスケットボール（知的）	車いすバスケットボール（身体）
ソフトボール（知的）	グランドソフトボール（身体）
バレーボール（身体・知的・精神）	サッカー（知的）
フットソフトボール（知的）	

(2) オープン競技

広く障がい者スポーツを普及する観点から有効と認められる競技

（※大会ごとに種目を決定）

※滋賀障スポでの実施競技：S0 バドミントン、ゴールボール、スポーツウエルネス吹矢、卓球バレー、計 4 種目

6 文化プログラム

スポーツ文化や開催県の郷土文化等をテーマとし、開催県における国民スポーツ大会の開催の気運醸成や国民スポーツ大会の目的や意義の全国的な普及啓発等を目的として実施されるプログラム。

※滋賀国スポ・障スポでの文化プログラム：第43回新春マラソン大会、「健康しが」共創会議シンポジウム、八幡堀まつり、市美術展覧会、等

7 先催県参加者数

わた SHIGA 輝く国スポ 2025 国スポ・障スポ大会参加者数

(※県全体：延べ人数)

	国民スポーツ大会 わた SHIGA 輝く国スポ 参加者数	全国障害者スポーツ大会 わた SHIGA 輝く障スポ 参加者数
総合開会式	14,611人	13,819人
総合閉会式	10,439人	14,613人
競技会	576,715人	53,001人
開・閉会式および 競技会以外 (駅案内所等)	2,450人	336人
合計	604,215人	81,769人

報告事項 2

松江市開催予定競技および開催予定施設

1 国民スポーツ大会

■正式競技（11競技）

N0.	競技・種目名		種別	開催予定施設
1	水泳	競泳	全種別	島根県立水泳プール
		飛込	全種別	
		アーティスティックスイミング	少年女子	
2	テニス		少年男子 少年女子	松江市営庭球場
3	ボクシング		成年男子 成年女子 少年男子	くにびきメッセ
4	バレーボール	6人制	成年女子	鹿島総合体育館
			少年男子 少年女子	松江市総合体育館
5	体操	新体操	少年男子 少年女子	松江市総合体育館
6	バスケットボール		全種別	松江市総合体育館
				鹿島総合体育館
7	ハンドボール		全種別	松江市総合体育館
				島根県立松江商業高校体育館
8	ソフトテニス		全種別	松江市営庭球場
9	卓球		全種別	鹿島総合体育館
10	バドミントン		全種別	鹿島総合体育館
11	ライフル射撃	CP (センター・ファイア・ピストル)	成年男子	島根県警察学校射撃場
		BR (ビーム・ライフル) BP (ビーム・ピストル)	少年男子 少年女子	八雲構造改善センター
		50m 10m : AR (エア・ライフル) AP (エア・ピストル)	全種別	島根県ライフル射撃場

■特別競技（1競技）

N0.	競技・種目名		種別	開催予定施設
1	高等学校野球	軟式		松江市営野球場

■公開競技（1競技）

N0.	競技・種目名		種別	開催予定施設
1	武術太極拳			松江市総合体育館

報告事項2

2 全国障害者スポーツ大会

■個人競技（3競技）

N0.	競技・種目名	種別区分	開催予定施設
1	水泳	身体 知的	島根県立水泳プール
2	卓球・サウンドテーブルテニス	身体 知的 精神	くにびきメッセ
3	フライングディスク	身体 知的	松江市営陸上競技場

■団体競技（3競技）

N0.	競技・種目名	種別区分	開催予定施設
1	バスケットボール	知的	松江市総合体育館
2	車いすバスケットボール	身体	松江市総合体育館
3	バレーボール	身体 知的	鹿島総合体育館

報告事項3

第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会 開催準備経過

※ は市関係分

年度	月	内容
平成 30 年	9	(公財) 島根県体育協会が、第 84 回(2029 年)国民体育大会招致に関する要望書を、(公財) 島根県障害者スポーツ協会が第 29 回(2029 年)全国障害者スポーツ大会招致要望書を、それぞれ県、県議会、県教育委員会に提出
	10	知事が県議会全員協議会において、両大会を 2029 年に招致することを表明
	11	県、(公財) 島根県体育協会、県教育委員会が連名で、開催要望書を(公財) 日本スポーツ協会と文部科学省に提出
	12	(公財) 日本スポーツ協会国体委員会において、第 84 回(2029 年)国民体育大会の島根県開催が了承
平成 31 年	1	(公財) 日本スポーツ協会理事会において、第 84 回(2029 年)国民体育大会の島根県開催が内々定
令和 2 年	9	(公財) 日本スポーツ協会、(公財) 日本障がい者スポーツ協会、文部科学省・スポーツ庁及び鹿児島県の 4 者が鹿児島国体及び鹿児島大会を令和 5 年度に開催することを決定し、これにより本県で開催予定の第 84 回国民スポーツ大会及び第 29 回全国障害者スポーツ大会を令和 12 年に 1 年延期することが決定
	10	第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会設立総会・第 1 回総会を開催
令和 3 年	3	【国スポ】「正式競技」会場地市町村第 1 次選定 ・水泳（競泳・飛込・アーティスティックスイミング） ・体操（新体操） ・バスケットボール
	10	【国スポ】「正式競技」会場地市町村第 2 次選定 ・テニス ・バレーボール（6 人制） ・ハンドボール ・ソフトテニス ・バドミントン ・ライフル射撃（CP・BR・BP） 【国スポ】「特別競技」会場地市町村第 2 次選定 ・高等学校野球（軟式）
令和 4 年	3	島根県準備委員会第 2 回総会を開催
		【国スポ】「正式競技」会場地市町村第 3 次選定 ・卓球

報告事項3

令和4年		島根県準備委員会第3回総会を開催
	12	【国スポ】「正式競技」会場地市町村第4次選定 ・ボクシング ・ライフル競技（50m・10mAR/AP）
令和5年	7	島根県準備委員会第4回総会を開催
	10	燃ゆる感動かごしま国体視察 【ハンドボール、テニス、ライフル射撃、高等学校野球（軟式）、ボクシング、バレーボール（6人制）、バスケットボール、卓球、バドミントン、ソフトテニス】
令和6年	3	【全スポ】「正式競技」会場地市町村第1次選定 ・水泳 ・卓球・STT ・バスケットボール ・車いすバスケットボール ・バレーボール
		島根県準備委員会第5回総会を開催
	7	中央競技団体正規視察 【水泳、ソフトテニス】
	8	中央競技団体正規視察 【バレーボール（6人制）】
	9	SAGA2024 国スポ視察 【テニス、ソフトテニス、体操（新体操）】
	10	SAGA2024 国スポ視察 【バレーボール（6人制）、高等学校野球（軟式）、ハンドボール、卓球、バスケットボール、バドミントン】 SAGA2024 全スポ視察 【バレーボール、卓球・STT、バスケットボール、車いすバスケットボール、水泳】 中央競技団体正規視察 【卓球】
	11	中央競技団体正規視察 【高等学校野球（軟式）、テニス】
	12	中央競技団体正規視察 【体操（新体操）】
令和7年	1	中央競技団体正規視察 【ボクシング、バスケットボール、バドミントン】

報告事項3

令和7年	2	中央競技団体正規視察 【ハンドボール】
	3	【国スポ】「公開競技」会場地市町村第1次選定 ・ 武術太極拳
		【全スポ】「正式競技」会場地市町村第2次選定 ・ フライングディスク
		中央競技団体正規視察【ライフル射撃】
	6	島根県、(公財)島根県スポーツ協会、島根県教育委員会が連名で、開催申請書を(公財)日本スポーツ協会と文部科学省に提出
	7	(公財)日本スポーツ協会理事会において、第84回(2030年)国民スポーツ大会の島根県開催が内定
	9 ～ 10	わた SHIGA 輝く国スポ視察 【水泳、テニス、ボクシング、バレーボール(6人制)、バスケットボール、ハンドボール、ソフトテニス、卓球、バドミントン、ライフル射撃、高等学校野球(軟式)】
	10	わた SHIGA 輝く障スポ視察 【水泳、卓球・STT、フライングディスク、バスケットボール、車いすバスケットボール、バレーボール】
	12	わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ 事業概要説明会 【大津市、草津市】

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 松江市開催推進総合計画

1 趣旨

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会の成功に向けて、松江市民の総力を結集し、本市の魅力を全国に発信するとともに、松江市の将来像である「夢を実現できるまち 誇れるまち 松江」の創造を目指し、松江市開催基本方針に基づき、開催推進総合計画を定めるものとする。

2 推進項目

(1) 総務企画関係

① 総務企画

島根県、競技団体、関係機関及び関係団体（以下「島根県等」という。）と緊密に連携し、本大会を一過性のものとせず、より多くの市民がスポーツへの関心・親しみを持ち、松江市の魅力発信及び地域の活性化につながる大会となるよう、総合的な計画の立案と施策の推進を図る。

② 財務

島根県等との相互協力のもと、創意工夫を凝らしながら魅力あふれる大会を目指し、適切で効率的な財務の運営を図る。

③ 広報

大会に対する市民の関心や参加意欲を高めるため、効果的な広報活動を積極的に展開するとともに、本市を訪れる方々に豊かな自然や歴史、文化、食など地域資源の魅力を全国に発信する。

④ 市民協働

年齢、性別、障がいの有無等に関わらず、市民一人ひとりが「する人」「みる（観る）人」「ささえる（支える）人」として関わり、市民総参加のもと一丸となって大会を盛り上げることで、大会終了後には生涯スポーツの推進や、活力あるまちづくりの実現へとつなげる。

⑤ 観光・おもてなし

選手・監督をはじめ、本市を訪れる方々を温かい気持ちでお迎えし、本市の多彩な魅力に触れていただくとともに、心のこもったおもてなしを提供する。

(2) 競技式典関係

① 競技

島根県等と連携のもと、競技会の円滑な運営を図り、競技に必要な用具等については、可能な限り既存のものを活用するなど効率的に運営を行う。

② 施設

国民スポーツ大会開催基準要項に規定されている施設基準を尊重し、既存施設の有効活用を図るとともに、島根かみあり国スポ・全スポ開催後の市民利用にも配慮した整備に努める。

③ 式典

島根県等と緊密に連携し、選手の負担にならないよう、簡素・効率化等の創意工夫を図りつつ、本市の特色を活かした式典とする。

(3) 宿泊衛生関係

① 宿泊

選手・監督をはじめ、本市を訪れる方々を温かい気持ちでお迎えし、宿泊施設等と緊密に連携し、安全で快適な宿舎の確保を図り、受入れ体制に万全を期す。

② 医事・衛生

本大会にかかわる方々の健康を確保するとともに、本大会を快適な環境のもとで開催するため、島根県等と連携を強化し、食品衛生及び環境衛生に配慮するとともに、防疫対策ならびに医療救護体制の確立を図る。

(4) 輸送警備関係

① 輸送・交通・駐車場

本市の交通事情を勘案し、交通事業者及びその他関係機関と緊密に連携し、安全かつ効率的で確実な輸送手段の確保に努める。また、公共交通機関の利用を促進するなど、交通混雑の緩和と環境に配慮した輸送・交通体制の確立を図る。

② 消防防災・警備

競技会場、その他の大会関係施設における災害の防止、治安の確保及び非常時における緊急対応に万全を期するため、消防・警察、その他関係機関と緊密に連携し、消防・防災・警備体制の確立を図る。

3 年次計画

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会松江市開催推進総合年次計画（年度別業務一覧）は別表のとおりとする。

また、年次計画は進行管理を行うとともに、適宜見直しを行う。

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 松江市開催推進総合年次計画【年度別業務一覧】（初版）

年度	令和7年度(2025年度)	令和8年度(2026年度)	令和9年度(2027年度)	令和10年度(2028年度)	令和11年度(2029年度)	令和12年度(2030年度)
逆年	5年前	4年前	3年前	2年前	1年前	開催年
開催県	滋賀県	青森県	宮崎県	長野県	群馬県	島根県
国民スポーツ大会	大会開催内定		大会開催・会期決定		リハ－サル大会(リハ大会)開催	第84回国民スポーツ大会開催
	準備委員会設立		日本スポーツ協会・文部科学省 総合視察 実行委員会へ改組			実行委員会解散
全国障害者スポーツ大会	会場地市町村・競技施設の選定		↑			
	準備推進(競技役員養成、ボランティア養成、競技用具の整備等)					
準備組織	準備委員会設立・総会開催	総務企画専門委員会 開催 競技式典専門委員会 開催 宿泊衛生専門委員会 開催 輸送警備専門委員会 開催	実行委員会へ改組・総会開催			実行委員会解散総会開催
	常任委員会 開催					
				〈リハ大会〉実施本部 設置・開催	大会実施本部 設置・開催	

別表

年度	令和7年度(2025年度)	令和8年度(2026年度)	令和9年度(2027年度)	令和10年度(2028年度)	令和11年度(2029年度)	令和12年度(2030年度)
逆年	5年前	4年前	3年前	2年前	1年前	開催年
開催県	滋賀県	青森県	宮崎県	長野県	群馬県	島根県
①総務企画 ②財務	県準備委員会との連絡調整		県実行委員会との連絡調整			→
	開催基本方針策定及び進行管理					→
	開催推進総合計画策定及び進行管理					→
		企業協賛取扱要項作成	企業協賛の推進			→
	大会経費調査検討		〈リハ大会〉経費検討	〈リハ大会〉予算編成 識別用品整備要項作成 遺失物・拾得物取扱要項作成 保険加入要項作成	大会経費予算編成 〈リハ大会〉予算執行・決算 〈リハ大会〉識別用品整備 〈リハ大会〉遺失物・拾得物取扱実施 〈リハ大会〉保険加入	大会予算執行・決算 大会識別/用品整備 大会での遺失物・拾得物取扱実施 大会保険加入
③広報	全体会期調査					
		広報基本計画策定 広報啓発活動の推進				
	市国スボ準備係HP掲載開始	実行委員会HP・SNS開設準備	実行委員会HP・SNS開設	大会報告書編成方針検討	大会報告書編成方針決定	大会報告書作成
④市民協働		市民協働基本計画策定	市民協働の推進 ボランティア募集要項作成	ボランティア募集 リハ大会)ボランティア業務計画作成	ボランティア募集・説明開催 〈リハ大会)ボランティア配置 大会ボランティア業務計画作成	大会ボランティア配置
⑤観光・おもてなし				歓迎装飾実施要項作成		歓迎装飾の実施
				おもてなし実施要項作成	ガイドマップ・観光マップ作成検討	ガイドマップ・観光マップ配布
			観光、おもてなし基本計画策定	総合案内所設置要項作成	〈リハ大会)案内所設置	大会案内所設置
				休憩所等設置運営要項作成	〈リハ大会)休憩所等設置	大会休憩所等設置
				売店設置運営要項作成	〈リハ大会)売店設置	大会売店設置

総務企画専門委員会

年度	令和7年度(2025年度)	令和8年度(2026年度)	令和9年度(2027年度)	令和10年度(2028年度)	令和11年度(2029年度)	令和12年度(2030年度)
逆年	5年前	4年前	3年前	2年前	1年前	開催年
開催県	滋賀県	青森県	宮崎県	長野県	群馬県	高根県
⑥競技	競技日程・組合せ調整	競技運営基本計画策定	競技日程・組合せ調整	競技運営実施計画作成	競技別実施要項作成	競技別プログラム作成・配布
	競技用具整備計画の検討・作成	競技用具整備の推進			競技日程・組合せ調整	
		競技役員等編成案の検討・作成			競技役員等の編成決定	競技役員等の編成・委嘱
	練習会場地案作成		競技会係員・補助員編成計画作成		競技会係員・補助員の編成決定・養成	競技会係員・補助員の編成・委嘱
	〈リハ大会〉実施検討		練習会場協力依頼	練習会場借用依頼		
⑦式典	公開競技・デモスガ開催競技選定		〈リハ大会〉開催基本計画策定	競技別リハ大会実施要項作成	競技別リハ大会プログラム作成・配布	公開競技・デモスガ開催
				情報通信基本計画策定	公開競技・デモスガ実施要項作成	公開競技・デモスガ開催
					情報通信業務実施要項作成	情報通信施設架設設置
					〈リハ大会〉情報通信施設架設設置	
		式典基本計画策定			式典実施要項作成	各競技会開会式・表彰式の実施
⑧施設				炬火イベント検討	炬火イベント実施計画・要項作成	炬火イベント実施
		施設整備基本計画策定		〈リハ大会〉会場設営仕様書作成	〈リハ大会〉会場設営	
		施設整備の推進・点検			〈本大会〉会場設営仕様書作成	〈本大会〉会場設営

別表

年度	令和7年度(2025年度)	令和8年度(2026年度)	令和9年度(2027年度)	令和10年度(2028年度)	令和11年度(2029年度)	令和12年度(2030年度)
逆年	5年前	4年前	3年前	2年前	1年前	開催年
開催県	滋賀県	青森県	宮崎県	長野県	群馬県	島根県
⑨宿泊		宿泊基本計画策定		〈リハ大会〉宿泊実施要項作成	〈リハ大会〉配宿実施	大会配宿実施(宿泊本部設置)
				大会弁当調達要項作成	〈リハ大会〉弁当調達実施	大会弁当調達実施
		第1次仮配宿シミュレーション		第2次仮配宿シミュレーション	第3次仮配宿シミュレーション	
⑩医事・衛生			医療救護要項作成	医療救護実施マニュアル作成	救護所設置計画作成	救護本部・救護所設置
				〈リハ大会〉救護所設置計画作成	〈リハ大会〉救護所設置	
	医事・衛生基本計画策定		防疫対策要項作成	防疫対策実施マニュアル作成	防疫対策の推進	
			食品衛生対策要項作成	食品衛生対策実施マニュアル作成	食品衛生対策の推進	
			環境衛生対策要項作成	環境衛生対策実施マニュアル作成	環境衛生対策の推進	
⑪輸送交通		輸送交通基本計画策定	輸送交通業務実施要項作成	計画輸送シミュレーション	輸送計画作成	輸送本部設置
				〈リハ大会〉輸送計画作成	〈リハ大会〉計画輸送実施	
				交通対策業務実施要項検討	交通対策業務実施要項策定	
	駐車場等調査、確保					
⑫消防・警備			消防防災、警備基本計画策定	消防防災、警備実施要項作成	消防防災、警備計画作成	消防警備本部設置
				〈リハ大会〉消防警備計画作成	〈リハ大会〉消防警備本部設置	
宿泊衛生専門委員会						
輸送警備専門委員会						

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
松江市準備委員会専門委員会規程

(趣旨)

第1条 この規程は、第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会松江市準備委員会（以下「準備委員会」という。）会則（令和8年1月15日施行）第13条第3項の規定に基づき、準備委員会専門委員会（以下「専門委員会」という。）の組織及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(専門委員会の種類等)

第2条 専門委員会の種類並びに準備委員会常任委員会からの付託及び委任事項は、別表のとおりとする。

(役員)

第3条 専門委員会に次の役員を置く。

- (1) 委員長 1名
- (2) 副委員長 若干名

(役員を選任)

第4条 委員長及び副委員長は、専門委員のうちから準備委員会会長（以下「会長」という。）が委嘱する。

(役員職務)

第5条 委員長は、専門委員会を代表し、会務を総理する。

- 2 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき又は欠けたときは、あらかじめ委員長が指名した副委員長が、その職務を代理する。

(会議)

第6条 専門委員会は、必要に応じて委員長が招集する。

- 2 専門委員会の議長は、委員長又は委員長が指名した者がこれにあたる。
- 3 専門委員会は、専門委員の過半数の出席がなければ、開会し議決することはできない。ただし、専門委員会に出席できない専門委員は、あらかじめ通知された事項について、代理人によって議決権を行使し、または書面で議決に加わることができる。この場合において、当該専門委員は、出席したものとみなす。
- 4 専門委員会の議事は、出席した専門委員（代理人が議決権を行使した委員及び書面により議決権を行使した委員を含む。）の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 5 委員長は、必要があると認めるときは、専門委員以外の者の出席を求め、その意見又は説明を聴くことができる。
- 6 書面による議決は、次に掲げる方法により実施する。
 - (1) 委員長は、返信期限を定めて、議案書、書面表決書及びその他資料等を専門委員に送付する。
 - (2) 専門委員は、議案について賛否を記載した書面表決書を委員長に提出することによって、議案に関する議決権を行使する。
 - (3) 専門委員は、議決権を行使するにあたり、議案の内容について質疑等を行うことができる。
 - (4) 委員長は、専門委員から質疑等があった場合、書面表決書の返信期限の前に、全ての専門委員に対して質疑等及び回答内容を報告しなければならない。
 - (5) 書面議決による専門委員会は、期限内に専門委員の過半数から書面表決書の返信があった場合、有効に成立したものと認める。

報告事項6

(6) 書面表決書は、専門委員の署名又は記名がないものは無効とする。

(7) 議案は、書面による表決に参加した専門委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、委員長が決するところによる。

(専門部会)

第7条 専門委員会は、運営上必要があるときは、専門委員会に専門部会を設置し、専門的事項について調査研究等を行わせ、その結果を報告させることができる。

2 専門部会の委員は、会長が委嘱した者（以下、「部会委員」という。）をもって構成する。

3 第3条から第6条までの規定は、専門部会について準用する。この場合において、これらの条文中「専門委員会」とあるのは「専門部会」と、「委員長」とあるのは「部会長」と、「副委員長」とあるのは「副部会長」と、「専門委員」とあるのは「部会委員」と読み替えるものとする。

(補則)

第8条 この規程に定めるもののほか、専門委員会及び専門部会の運営に関し、必要な事項は、それぞれ委員長及び部会長が会長の承認を得て別に定める。

附 則

この規定は、令和8年1月15日から施行する。

報告事項6

別表（第2条関係）

名称	付託事項	委任事項
総務企画 専門委員会	1 総務に関すること 識別用品、遺失物・拾得物、保険等 2 企画に関すること 大会運営等 3 財務に関すること リハーサル大会、本大会の開催経費の 積算、予算、企業協賛等 4 広報に関すること 啓発活動、記念行事・炬火イベント、 大会報告書編成等 5 市民協働に関すること ボランティア、応援のぼり旗、学校観 戦等 6 観光・おもてなしに関すること おもてなし広場、総合案内所、休憩所、 売店、ふるまい提供、歓迎装飾等 7 他の専門委員会に属さない事項に 関すること	左記付託する事項のうち、 事業の実施に関すること
競技式典 専門委員会	1 競技に関すること 競技運営、競技役員、競技補助員、競 技用具、リハーサル大会、練習会場等 2 施設に関すること 施設整備、会場装飾、情報通信等 3 式典に関すること 競技別開閉会式、表彰式等 4 その他競技運営に関すること	左記付託する事項のうち、 事業の実施に関すること
宿泊衛生 専門委員会	1 宿泊に関すること 宿泊、配宿計画、食事（献立）等 2 医療及び衛生に関すること 医療救護、防疫、食品衛生、環境衛生 等 3 その他宿泊衛生に関すること	左記付託する事項のうち、 事業の実施に関すること
輸送警備 専門委員会	1 輸送、交通及び駐車場に関すること 輸送計画、車両誘導計画、駐車場計画 等 2 消防防災に関すること 防災計画等 3 警備に関すること 警護、警備員配置計画等 4 その他輸送交通に関すること	左記付託する事項のうち、 事業の実施に関すること

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 松江市広報基本計画（案）

1 目的

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会における松江市の広報については、「第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会松江市開催推進総合計画」に基づき、大会に対する市民の関心や参加意欲を高めるため、効果的な広報活動を積極的に展開するとともに、本市を訪れる方々に豊かな自然や歴史、文化、食など地域資源の魅力を全国に発信する。

2 内容

（1）愛称、スローガン等の活用による広報

大会を象徴する愛称・スローガン等の活用及び普及により市民・企業などへの周知を図る。

- ア 愛称・スローガン等の活用
- イ マスコットキャラクターの活用
- ウ イメージソング・ダンスの活用

（2）印刷物等による広報

各種印刷物や広報グッズを作成し、大会開催を広く周知する。

- ア ポスター、パンフレット等の活用
- イ 市広報紙や関係機関等の刊行物の活用
- ウ 広報グッズの活用
- エ デジタルサイネージの活用

（3）多様なメディアによる広報

多様なメディアを活用し、迅速かつ効果的な情報提供を行う。

- ア ホームページやSNSなどインターネットによる情報発信
- イ 新聞、テレビ、ラジオ等の活用

（4）イベント等による広報

広報イベントを開催するとともに、関係機関及び関係団体等のイベントと連携し、効果的な情報発信を行う。

- ア 広報・啓発イベントの開催
- イ 市、関係機関及び関係団体が開催するイベント等との連携

(5) 屋外広告物による広報

看板等を設置し、大会への関心を高める。

ア 横断幕、懸垂幕等の設置

イ カウントダウンボード、サイン看板等の設置

(6) 大会報告等による広報

準備経過、開催状況、競技記録等の記録及び保存のため、大会報告書を作成し、後世に伝える。

ア 大会報告書の作成

イ 大会記録映像、写真等の保存

**第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
松江市市民協働基本計画（案）**

1 目的

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会における松江市の市民協働については、「松江市開催推進総合計画」に基づき、年齢、性別、障がいの有無等に関わらず、市民一人ひとりが「する人」「みる（観る）人」「ささえる（支える）人」として関わり、市民総参加のもと一丸となって大会を盛り上げることで、大会終了後には生涯スポーツの推進や、活力あるまちづくりの実現へとつなげる。

2 内容

（1）市民一人ひとりの力で盛り上げる大会

市民一人ひとりがそれぞれの立場で大会に積極的に関わり、夢や感動、一体感を共有できる大会とする。

ア 大会運営のサポートやボランティア活動への参加促進

イ 競技会場での観戦、応援の促進

ウ 大会開催に係るイベントへの積極的な参加促進

（2）心のこもったおもてなしで来訪者を迎える大会

選手・監督をはじめ、本市を訪れる方々を心のこもったおもてなしで迎え、ふれあいと温もりに満ちた大会とする。

ア 明るく元気なあいさつと親切な応対

イ 横断幕、応援のぼり旗、飾花等による歓迎

ウ おもてなし料理のふるまい

（3）生涯スポーツの推進につながる大会

大会を契機に市民がスポーツに関心を持ち、生涯にわたってスポーツに親しむきっかけづくりになる大会とする。

ア スポーツイベント、レクリエーション等への参加促進

イ 大会をはじめとする各種競技会における観戦、応援の促進

（4）本市の多彩な魅力を全国に発信する大会

市民が本市の豊かな自然や歴史、文化、食など地域資源の魅力を再認識し、本市を訪れる方々にさまざまな機会を通じて発信する。

ア 本市の魅力の情報発信

イ 本市の特産品や郷土料理の紹介、提供

(5) スポーツを通じたSDGsの推進に寄与する大会

環境に配慮した取組み等を通じて、クリーンで快適な大会とする。

ア 競技会場及び市内全域の環境美化活動の実施

イ 各競技会場におけるごみの分別やリサイクルの推進

ウ マイカーの利用自粛やシェアサイクル等の活用による公共交通機関の利用促進